

公表 保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 放課後等デイサービスCOCAGE

公表日 年月日

利用児童数 R8年3月9日現在 15名

回収数 12

	チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	○					
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	○					
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	○					
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	○					
適切 な 支 援 の 提 供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	○					
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	○					
	7 こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	○					
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	○				支援計画書や旭川の変診時医師に提示する放デイでの記録で本人の成長している点、課題が適切に納得できるものが多い。	障がい関係の病院受診時に、放デイでの様子を作成し保護者様にお渡ししている。ドクターも保護者様も双方情報ツールとして感謝している様子であるため今後も作成していく。
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	○					
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	○				創作、外遊び、体験活動など日々LINEでその日行った様子が送られてくるのが楽しみである。	利用中の様子の写真を見ることができ保護者も満足している様子であるため、今後も継続していく。
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	○				児童館やワークセンターなど、他の児童だけでなく色々な人との交流は良い体験で本当にありがたい。	社会との接触を大事にしている為、今後地域資源等を活用し施設外の人もも接する機会を提供していく。
	12 事業所を利用する際、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	○					
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	○					
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	○				親睦会や茶話会は情報交換などに良いと思います。	今年度の茶話会の実施予定としていた期間が流行風邪が流行った時期であったため、来年度は考慮していきたい。
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状態について共通理解ができていると思いますか。	○				つまずきがあった際、LINEや会話を通し共通理解が出来るとも安心、何かあった時LINEでお知らせしてくれることがありがたい。	両親揃っているご家庭が多いため、あとで見返すことのできるLINEツールを今後も継続していく。
保 護 者 へ の 説 明 等	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	○					
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	○				お話を聞いてくれてありがとうございます。	今後も継続していく。
	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいの支援がされていますか。	○				保護者については支援の機会はあると思いますが、兄弟への支援は知らない	ソーシャルスキルをみにつける、困り感を減らすことで兄弟関係に良い効果を生むと考える。
	19 こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて、周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	○				直接会って面談するだけではなくLINE等のツールを使用し連絡相談ができるのはすごく助かっている。	今後も柔軟に対応していく。
	20 こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	○					
	21 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	○					
	22 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	○					
	非 常 時 等 の 対 応	23 事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	○				
24 事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。		○				訓練等は行っていますが、非常時は通信手段の断絶も考えられるので、避難時は周知してもらえたらとどもとの合流がしやすいと思います。	避難場所等保護者様へ周知していきます。
25 事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。		○					
26 事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。		○				連絡が早く動く。特にわかりやすいように写真も添付してくれたことは病院の先生に説明する時に役立った。	スタッフ一人一人が考え、後に本人保護者様が困らないよう対応してくれている。
満 足 度	27 こどもは安心感をもって通所していますか。	○				本人の表情が明るく、楽しく活動していることがよくわかります。	楽しく、自分らしく過ごせるよう配慮していく。
	28 こどもは通所を楽しみにしていますか。	○				長期休みの時即答で「行く！」と言うほど、楽しみにしている様子。	利用者の喜びが私たちの励みになります。今後も良い環境となるよう努力していく。
	29 事業所の支援に満足していますか。	○					